

## ツルガ薬局 漢方症例 《 50歳女性 肩甲骨近辺の鈍痛 》

■ 2013年1月22日

「右の背中の中の肩甲骨(けんこうこつ)の辺りが痛くて、夜は寝返りもうてないほど痛い」

1週間前から、右の胸の下らへんに違和感を覚え少し痛みあり。2日ほどすると、それが背中の方へ回って、ちょうど肩甲骨(けんこうこつ)らへんが鈍痛。もう1週間経つが、良くなってくる見込が無いので、と来店。

### 【問診】

- ・ 中肉中背、皮膚はカサカサ、アトピー体質
- ・ 5年程前にも、同じような場所が猛烈に痛んだことあり。その時は病院で痛み止めの注射をして一時的に抑えただけで、知らない間に自然に治った。
- ・ 5年前よりももっと以前に帯状疱疹になったことあり→皮膚のピリピリとしたような感じはしない、帯状疱疹のような感じはない
- ・ 下に落ちた物を拾うような体勢をして背中の中の筋肉が伸びる時も痛い(右側のみ)
- ・ この1週間のうち2日ほど楽な日があったが、また症状が出てきて治る気配しない
- ・ 年末に38℃の熱が数日続き、正月明けにも微熱が2日ほど出た
- ・ 正月に親戚の人など多くの方が家に来るので気疲れはある  
→自分ではストレスが原因かなあ…とのこと。
- ・ 舌の中心部は黄苔
- ・ 口の苦味は、時々感じるかなあ…というくらい
- ・ 甘い物好き(チョコレート等)、もちも正月食べていた
- ・ 手足の冷えはなし、冷え性なし
- ・ 食欲 普通
- ・ 便は2日に1回だが、ここ最近では1日1回出る、下痢・軟便もなし
- ・ お腹ゴロゴロ感なし
- ・ みぞおち辺りの痞えは、以前は感じていたが痛みが出てからは無い
- ・ 肩こり あり
- ・ 貧血といわれたこと有り(病院の薬が出されるほどではない)
- ・ 病院の薬は何も飲んでいない
- ・ 朝起きた時は楽だが、しばらくすると痛みが出てきて、夕方にかけて痛い。眠ることは出来るが、寝返りをうったり背中の中の筋肉が伸びたりすると痛い
- ・ 入浴時は、少し楽かなあ…というくらい

## 【考察】

■2013年1月22日

この方は、周囲に気を配ることができて、頑張り屋さんで、テキパキ行動できるような人。年末・年始の無理・疲れも重なり、それによって肝や筋肉に熱がこもって気血の行りが悪くなって背中に痛みが出ていると考え、余分な熱を和して、筋肉における気血の行りをよくする漢方を7日分処方。

## 【経過・結果】

■2013年1月29日

来店され、「痛み気にならなくなった、もうほとんど感じない」と喜びの第一声。1月22日の昼と夜に飲み始め、その日は分からなかったが、翌日より少し楽になり、2日目で痛み気にならなくなった。夜も寝返りうてる、今日来店するまで痛みを忘れるほど何ともない、とのこと。舌も黄苔がとれ、口の苦味も全く感じなくなった。

土用の時期で、人間の体や自然も乱れやすい時期なので、完全に治るように大事をとって同じ漢方をあと1週間分処方。